

事業所における自己評価結果							
事業所名		公表					
事業所名		こどもプラス水海道教室					
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっており、清潔である。	100.0%	0.0%	0.0%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められている。	100.0%	0.0%	0.0%		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)を実施している。	100.0%	0.0%	0.0%		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けている。	100.0%	0.0%	0.0%		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に反映している。	100.0%	0.0%	0.0%		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている。	0.0%	100.0%	0.0%		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内研修を行っている。	100.0%	0.0%	0.0%		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者が理解できる形で共有している。	100.0%	0.0%	0.0%		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者と連携して実施している。	100.0%	0.0%	0.0%		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われている。	100.0%	0.0%	0.0%		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォローアップを行っている。	100.0%	0.0%	0.0%		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援計画」に基づいて実施している。	100.0%	0.0%	0.0%		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		

供 應	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援内容を確認しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援内容を確認しているか。	42.9%	57.1%	0.0%		
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要な場合は実施しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保健所との連携を行っているか。	0.0%	100.0%	0.0%		
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進を行っているか。	71.4%	28.6%	0.0%		
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で連携を行っているか。	0.0%	100.0%	0.0%		
	(28～30は、センターのみ回答)					
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等との連携を行っているか。	-	-	-		
	29 質の向上を図るために、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けているか。	-	-	-		
	30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ連携を行っているか。	-	-	-		
	(31は、事業所のみ回答)					
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じて支援を行っているか。	0.0%	28.6%	71.4%		
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他の児童発達支援事業所との連携を行っているか。	0.0%	14.3%	85.7%		
	33 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況を把握しているか。	71.4%	28.6%	0.0%		
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラムを行っているか。	0.0%	85.7%	14.3%		
	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		

保護者への説明等	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保 100.0% 0.0% 0.0%				
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 42.9% 57.1% 0.0%				
	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等に 0.0% 100.0% 0.0%				
	40 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整 100.0% 0.0% 0.0%				
	41 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用すること 100.0% 0.0% 0.0%				
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 100.0% 0.0% 0.0%				
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための 100.0% 0.0% 0.0%				
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運 0.0% 100.0% 0.0%				
非常時等の対応	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル 100.0% 0.0% 0.0%				
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に 100.0% 0.0% 0.0%				
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確 100.0% 0.0% 0.0%				
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく 100.0% 0.0% 0.0%				
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要 100.0% 0.0% 0.0%				
	50 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、 100.0% 0.0% 0.0%				
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策につ 100.0% 0.0% 0.0%				
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対 100.0% 0.0% 0.0%				
	53 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織 100.0% 0.0% 0.0%				